

回 覧

令和6年度 学術部発24号

(一社)岐阜県臨床検査技師会
会 長 棚村 一彦 <公印略>
学術部長 森本 剛史
臨床血液部門長 神戸 歩
遺伝子・染色体部門長 中山 章文

令和6年度 岐臨技研修会のご案内

<臨床血液部門・遺伝子染色体部門合同研修会>

日 時 : 令和7年 1月26日(日) 8:30 ~ 10:30

場 所 : LIVE 配信 (Zoom ウェビナー)

内 容 : 急性骨髄性白血病の検査と治療について

- 1) 「再発又は難治性の *FLT3* 遺伝子変異陽性 AML におけるゾスパタ錠の有用性」
アステラス製薬株式会社 田中良磨 先生
- 2) 「リユーコストラット CDx *FLT3* 変異検査について」
LabPMM 合同会社 滝本克巳 先生
- 3) 「急性骨髄性白血病の臨床と検査について」
講師：岐阜県立多治見病院 血液内科医師 土門洋祐 先生

参加申込：日臨技 HP 会員サイト > 講習会等の参加申請～ >
事前申込みよりお申込みをお願いします。

参加費 : 無料

申込期間：令和7年1月20日(月)

定 員 : 50名

参加方法：Zoom ウェビナーを使用します。

日臨技登録メールアドレス宛にリンク URL およびミーティング ID、
パスコードを送付致します。

Zoom の使用方法は各種解説サイト等をご活用ください。

参加確認：Zoom のご案内とともにアンケートフォームを送付させていただきます。
事前参加申込登録、フォームの送信、Zoom の参加履歴をもって参加
とさせていただきます。

この研修会は日臨技生涯教育制度に事前登録したもので、研修会参加者(アンケート提出者)には専門教科(20点)として認定されます。研修会終了1週間後に各自で参加登録及び点数の確認をして頂くようお願いします。

連絡先：岐阜大学医学部附属病院 検査部 神戸 歩
(TEL 058-230-7255)

*** * 外部講師における講演依頼の目的と講師略歴 * ***

外部講師における講演研修会の目的

今回、日常検査で遭遇し見逃してはいけない血液疾患の一つである 急性骨髄性白血病について 独立行政法人岐阜県立多治見病院 血液内科医師の土門洋祐先生に講演して頂ける事となりました。岐阜県立多治見病院は骨髄移植認定施設を目指して血液内科にも活気があるところです。土門先生は血液内科医師5名の中で一番の若手ですが、大変温厚で話やすい先生です。ほぼ毎日検査室に足を運んでは、骨髄穿刺後の鏡検を熱心に確認し、長文で丁寧な医師コメントを記載してくれています。その熱心さと人柄の良さから、いつか技師会で講演をお願いしたいと考えていました。今回、「*FLT3* 遺伝子変異陽性 AML におけるゾスパタ錠の有用性」とそのコンパニオン診断薬である「リューコストラット CDx *FLT3* 変異検査について」の講演に合わせて快諾を頂きました。日常検査に有用な講演となると思いますので多数のご参加をお待ちしています。

岐阜県立多治見病院 臨床検査科
山本将毅 技師

外部講師

岐阜県立多治見病院 血液内科医師
土門 洋祐

ご略歴

現在、岐阜県立多治見病院血液内科にて医療活動を行い、臨床現場でご活躍されています。

資格・所属

- 日本内科学会専門医
- 日本血液学会専門医
- 日本造血・免疫細胞療法学会会員